

第1回くるめ環境表彰  
環境功績賞 受賞者一覧

(個人・団体順、50音順、敬称略)

分野	受賞者名	活動開始年	主な活動場所	活動を始めたきっかけ	具体的な活動内容
環境美化	荒木 勝彦	平成16年	東合川7丁目の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
	池田 茂	平成22年	城島町江上上（主に上東自治会）	定年退職を機に自治会内の通学路に雑草などで危険な箇所を剪定・除草 自治会内の環境美化	通学路の剪定・除草などを中心とした自治会内の環境美化
	石丸 紀夫	平成19年	旗崎～中ノ丁西のバイパス付近	道路にポイ捨ての空き缶類が目立ち、環境美化に少しでも役立ちたい	バイパス付近のごみ拾い
	樋口 寿	平成15年	宮ノ陣校区の公園	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
	枝光フラワーフレンドクラブ	平成16年	枝光公民館広場及び周辺道路	枝光公民館広場に花壇が作られ、維持管理を担当したのがきっかけ	花壇の手入れ、定期的な水やり、周辺一帯の清掃活動
	久留米津福本町郵便局	平成17年	津福本町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
	久留米本町郵便局	平成14年	本町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
	久留米南町郵便局	平成14年	南町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
	社会医療法人聖ルチア会聖ルチア病院	平成14年	津福本町・梅満町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
	城南中学校PTA小森野校区地域委員会	平成14年	筑後川河川敷	筑後川で清掃活動をしている人がいることを知り、自分たちに手伝える ことがないかと声をかけたことがきっかけ	1回あたり親子約50人で筑後川河川敷の清掃活動を実施
	株式会社筑邦銀行荒木支店	平成14年	荒木町白口の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
	株式会社筑邦銀行中央町支店	平成14年	城南町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
	株式会社筑邦銀行津福支店	平成14年	津福本町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
	株式会社筑邦銀行日吉町支店	平成14年	日吉町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
	株式会社筑邦銀行南町支店	平成14年	南町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
	宝満会	平成15年	高野町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
Honda Cars 久留米中央 株式会社ノーム	平成20年	事業所・五穀神社・コミセン周辺	ホンダが全社的に取り組んだことにも起因するが、「地域貢献」で何が できるか考えたことが発端	活動場所のごみや空き缶などを拾いながら、持ち場を巡回して帰宅している	

第1回くま環境表彰  
環境功績賞 受賞者一覧

(個人・団体順、50音順、敬称略)

分野	受賞者名	活動開始年	主な活動場所	活動を始めたきっかけ	具体的な活動内容
ごみ減量・リサイクル	暁町内会	平成22年	南校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
	エバーライフ久留米中央Ⅲ管理組合	平成24年	篠山校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
	大城小学校父母教師会	平成20年	大城校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
	北野町生ごみリサイクル会	平成11年	福岡生物産業開発研究所敷地内(ハウスにて)	1994年、「ふるさと創生人材養成事業」の助成を受け、前身である「北野町生ごみスリム会」を発足させ、地域の環境保全と農村地帯の食の確保と安心安全を目標に活動を始めている。	毎週土曜日の生ごみ堆肥化 堆肥を利用した野菜の栽培・収穫祭 久留米市の「エコフェア」への参加 久留米市北野町の「よかつ祭」への参加
	久留米大地と命の会	平成18年	市内保育園・小学校	自分の経営する飲食店から出る生ごみの問題を考えていたとき、新聞記事の「食卓の向こう側」で生ごみを使って無農薬野菜ができることを知り、「生ごみリサイクル元気野菜作り」の先駆者でもある「大地といのちの会」代表吉田さんのところに通い始めた。	生ごみリサイクル活動を久留米市内の保育園・小学校を中心に行ってきた。
	久留米友の会	昭和5年	久留米友の家(久留米市東合川4-3-38)	設立当初(昭和初期)からの創立者の思いがある。適量の生活、持ちすぎない、使いすぎない、ごみ処理の問題などに対して意識が高かった。	「明日の友誌上ボランティア」不要布を規定のサイズに切り、清拭布として老人施設などへ寄付 「段ボールコンポスト」生ごみ堆肥化の取り組み 「友愛セール」不用品や贈答品で使わないものを販売して必要な人へ 「フードドライブ」フードバンクへの協力。「環境自己チェック」各自で環境に対する行動をチェック
	城島小学校PTA廃品回収	平成21年	城島校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
	株式会社たけ屋	平成19年	たけ屋	小さいお子様を連れてお客様が、お子様を優先し自分が食べる時は、麺がのびきっていることが多いことに気づき、お客様にも出来立てのうどんを食べてもらいたいと思い取組みを始めました。	お子様うどんの無料サービス、適量注文できるようメニューに記載、竹割り箸を採用し、堆肥としてリサイクル
	西町自治会	平成20年	南校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
	ファミリー久留米城南管理組合	平成20年	篠山校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
	南校区女性の会川南支部	平成20年	南校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
	弓削小学校PTA	平成20年	弓削校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
リベラル久留米自治会	平成20年	南薫校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている	
地球温暖化対策	山村 公人	平成20年	久留米市を中心に福岡県内	平成18年頃より独学でCO2削減量の算定に関する国内の知見を収集開始。それが評価され、全国中小企業団体中央会の専門員として国内クレジット制度の普及等を行ったことがきっかけ。	久留米市地球温暖化対策協議会委員(H23～)、福岡県地球温暖化防止活動推進員(H25～)、環境カウンセラー(H26～)など
	株式会社小林建設	平成23年	本社社屋及び中央町支店	窓からの日差しを遮り、室内の温度上昇を防ぎたかった	緑のカーテンづくり。他にも、環境共生都市づくり協定締結、エコアクション21の認証・更新、太陽光発電の設置、省エネ改修工事、LED照明への交換などにも取り組んでいる
自然環境保護・生物多様性の保全	十連寺みどりの会	平成19年	十連寺地区内の新溜池、下溜池及び休耕地	十連寺地区の発展のために会員を結成したため池、公園、黒松の植木など、この地域の素晴らしい環境と景観を保全することが望まれた。	ため池堤防の草刈り ため池堤防の遊歩道の植木剪定③休耕地が遊休農地にならない様に草刈り
	御井校区高良山の緑と史跡を守る会	平成14年	高良山	一時竹や台風被害等で高良山の樹木や山中の史跡の状態が損なわれ、住民の力で何とかしよう。	以前から、高良山の環境保全に力を入れていたが、近年は特に吉見岳付近の伸びた樹木の伐採を行って、生態系の保全、眺望の回復に努めている

第2回くるめ環境表彰  
環境功績賞 受賞者一覧

(個人・団体順、50音順、敬称略)

分野	受賞者名	活動開始年	主な活動場所	活動を始めたきっかけ	具体的な活動内容
環境美化	青木 良幸	平成19年	津福駅付近から津福公園内	津福駅付近から津福公園内でウォーキングしていると、たばこの吸い殻や、ペットボトル、カン、紙くずが落ちてて見た目が悪いので、ゴミ取りを始めた	ウォーキングを兼ねて津福公園のごみ拾いをしている
環境美化	稲益 精記	平成14年	本村自治会から城自治会の法光寺浄水場付近までの、約3キロにかけて	道路脇へのごみ投棄や側溝に倒木やごみがあった為	本村自治会から城自治会の法光寺浄水場付近までの、約3キロにかけて道路脇のごみ拾いや、側溝に流れ込んだ倒木やごみの清掃をしている
環境美化	大木 武彦	平成14年	浦山公園	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	古賀 康夫	平成19年	自宅周辺の通学路、用水路	自宅周辺の環境が次第に乱れてきたことに気づいたため	通学路や用水路の汚染が目立つと積極的に美化清掃に努めている
環境美化	高橋 和子	平成14年	筑後川河川敷	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	山田 一男	平成18年	野添川河川敷及び周辺道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	荊津公園をきれいにする会	平成15年	荊津公園	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	株式会社筑邦銀行 国道通支店	平成14年	西鉄久留米駅東口周辺道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	株式会社筑邦銀行 国分支店	平成14年	国分町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	株式会社筑邦銀行 東合川支店	平成14年	東合川の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	九州電力送配電株式会社 久留米配電事業所	平成4年	久留米市篠山町444 篠山城址	地域社会貢献活動の取組みとして実施	高所作業車による石垣の除草 草刈機による広範囲に亘る堀周辺の除草
環境美化	Good News	平成20年	筑後川河川敷（筑後川防災施設くるめウス周辺）	久留米大学卒業生3名で、筑後川で環境美化活動、河川愛護活動を開始。自分たちが見たいと思えるGood Newsを発信しているという思いから	ゴミ拾い活動 15年間で117回実施 参加者は延べ1万人超 自然体験活動 「くるめウス周辺」で水生生物調査や、水質テスト、カヌー体験の実施 筑後川の未来の作り方 子ども達を対象にした上流・下流地域の体験活動
環境美化	久留米市立城南中学校	平成18年以前	水天宮周辺河川敷、長門石橋周辺河川敷、小森野橋周辺河川敷、篠山城裏河川敷	筑後川花火大会では、毎年多くの見物客が訪れ、久留米市が活気づく一方、花火大会が終わると筑後川河川敷には多くのゴミが落ちている。城南中学校として久留米市の行事に少しでも貢献できるために、ごみ拾いのボランティア活動を古くから行っている	筑後川花火大会の清掃ボランティア。朝の6:00という早朝からの活動にもかかわらず、全生徒の約半数がボランティアに参加している。活動により生徒の地域活動に参画する意識やボランティア活動に対する意識が高まっている
環境美化	久留米中央通郵便局	平成14年	中央町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている
環境美化	篠山校区老人クラブ ときわ会	平成15年	京町第2公園、旭町第1公園、旭町第2公園	自分たちの健康増進と、公園をきれいにすることで校区の憩いの場として老若男女皆さんが快適に利用できればといった思いから活動開始	毎月第2土曜、春・夏は7時～、秋・冬は8時～、校区内公園3カ所（京町第2・旭町第1・第2）をときわ会メンバーで清掃している
環境美化	社会福祉法人 栄光福祉会	平成4年	新栄町と荒木校区	日中活動の中で歩いて公園等に行く途中ゴミがおちっていたのでゴミ拾いを始めた	毎月、新栄町と荒木校区のごみ拾いをしている
環境美化	筑水会	平成14年	太郎原町の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いをしている

第2回くるめ環境表彰  
環境功績賞 受賞者一覧

(個人・団体順、50音順、敬称略)

分野	受賞者名	活動開始年	主な活動場所	活動を始めたきっかけ	具体的な活動内容
環境美化	福岡県立浮羽工業高等学校EGクラブ	平成17年	学校周辺の道路	くるめクリーンパートナーへの登録	くるめクリーンパートナーとして、市内の道路・公園・河川などでごみ拾いを行っている
ごみ減量・リサイクル	L M久留米プラザ親和会	平成20年	南薫校区（敷地内）	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	金島小父母教師会	平成20年	金島校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	グランフォーレ久留米東町管理組合	平成22年	日吉校区（敷地内）	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	久留米市立船越小学校PTA	平成20年	船越校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	五郎丸子供会	平成20年	宮ノ陣校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	シティマンション久留米5管理組合	平成20年	南薫校区（敷地内）	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	鷹正宗株式会社	平成10年	六ツ門本社、大善寺蔵	江戸の町で生まれた「通い徳利」をモデルに、店頭に設置した樽や壺からお客様のマイボトルに焼酎を直接注いでいただく、量り売りによる販売システムを開始したこと	量り売りの導入台数は日本全国で4000台を突破。10年のお付き合いがある奈良県の「ならコープ」様では「ならコープ サステナビリティレポート」を公開しSDGsに取り組んでいる。このならコープ様に弊社の量り売りを評価していただき、ならコープ様と取り組んでいるSDGsの一つの活動として量り売りを取り上げている
ごみ減量・リサイクル	南校区津福自治会	平成20年	南校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	ネオハイツ久留米管理組合法人	平成20年	篠山校区（敷地内）	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	ヒューマンズ六ツ門管理組合	平成20年	金丸校区（敷地内）	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
ごみ減量・リサイクル	南牟田山自治会	平成20年	南校区	資源回収団体への登録	資源回収団体として、地域の各家庭から出された資源物の回収を行っている
地球温暖化対策	内山緑地建設株式会社	平成24年	本社社屋南側	田主丸町には緑を創り出してきた歴史があり、世界規模で温暖化が進む中、地域の方たちに喜んでいただくだけでなく自分たちができることをという思いから、取組を始めた	社屋の南側の長さ42mに55鉢のプランターを並べてできた緑のカーテンはガラスに映ると「緑の回廊」が現れる。当初はゴーヤだったが、試行錯誤により今では、アサガオやトマトと彩り豊かになり新たな収穫も出来るようになった。アサガオの花が終わった後、収穫した種を一般に方々に配布できないかと考え、昨年はアサガオの種600袋を配布した
自然環境保護・生物多様性	筑後川まるごと博物館運営委員会	平成23年	筑後川防災施設くるめウス、筑後かわ、高良川の合流部の河川敷	筑後川と高良川合流部は市街地に隣接しながらも自然豊かな環境があり、多くの昆虫類が生息し、子ども達が安全で気軽に自然と触れ合える場となっている。この場所を活用して、子ども達が自然に親しみ、自然環境の大切さを学び伝える活動が出来る場を作りたいと考え、活動を始めた	小学生を公募し、毎年7月から12月まで毎月1回の連続講座と5回の野外活動を重ね、各自の調査研究を行う。最終回に研究のまとめを作品を作成し、保護者や一般の方の前で各自発表を行い、「子ども学芸員」の認定証を授与する。2020年にはそれまで9年間の子供たちの成果をまとめた「みんなで作る高良川昆虫図鑑」を発行した。この図鑑を入門書として初心者向けに昆虫探しの手助けを行う「高良川昆虫探検隊」も実施している。興味を示し始めた幼少の子供たちや保護者が自然や生き物に興味を示すきっかけとなっている。さらに、昆虫図鑑をホームページとブログ昆虫探検隊も作成、公開して全国からもアクセスできるようにしている
環境教育・学習	久留米商工会議所女性会	平成7年	久留米市内	平成7年、全国商工会議所女性会連合会と各地商工会議所女性会が連携し、「環境・ゴミ問題」をテーマに小学生を対象に作文・絵画コンクールを実施し、それに協力したこと	子どもたちが環境問題について考えるきっかけを作るため、毎年、市内小学生を対象とした「環境・ゴミ問題」の作文、絵画コンクールを開催している。優秀作品によるカレンダーを作成し、市内小学校や地域コミュニティセンター等へ配布している。全ての募集作品を掲示する作品展を開催し、市民に対しても広く環境啓発を実施している